

令和2年度神戸高塚高等学校校内体制一覧

いじめ対応チーム

校内分掌	職員	役割
校長、教頭、事務長	仲山、中村、吉岡	情報集約、チーム招集・指揮、渉外
生徒指導部長、保健部長	前川、垣内	情報収集、調査班組織、事実関係・背景調査
各学年主任、担任	川添、長和、鈴木、担任	事実関係や背景の調査・報告
総務部長、教務部長 進路指導部長 養護教諭	平田、伊東 松尾美 伊藤	チームの適正運営及び助言等
キャンパ ^ス カウンセラー等	奥村 cc	専門的第三者としての助言等

未然防止・早期発見のための日常的な取組

校内分掌	職員	役割
生徒指導部	前川、杉本、城所、中村	<ul style="list-style-type: none"> いじめアンケートの定期的実施と分析・検証。 生徒会による「いじめ防止」の取組及び地域を中心としたボランティア活動による自己有用感の醸成。 全校集会やホームルームのあらゆる機会を通じて、本校のいじめ問題に対する姿勢を説明し、「いじめを許さない」土壌を育む。
総務部	平田、竹田、本岡、古川、	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育の年間指導計画作成、人権 HR の充実。 講演会等効果的な学校行事の企画・運営。
教務部	伊東、柳瀬、泉谷、井上	<ul style="list-style-type: none"> 公開授業等による授業改善の実施と併せ、始業時間を守らせるなど授業規律の確立を図る。 学習アンケート等の実施と分析・検証。
保健部	垣内、伊藤	<ul style="list-style-type: none"> カウンセリングについて理解をさせるため、キャンパ^スカウンセラーが学年集会やロングホームルームで話をする機会を設ける。 教員にもカウンセリングマインド^をを定着させ、生徒の相談に適切に対応できるようにする。
進路指導部	松尾美、大西、鎔	<ul style="list-style-type: none"> ガイダンス機能を強化し、自分で進路を決定する力（生きる力）を育む3年間を通じたキャリア教育を充実させ、生徒の進路実現への意欲向上を図る。 進路意識アンケート等の実施と分析・検証
各学年	川添、藤田、1年担任 長和、松尾さ、2年担任 鈴木、遠山、3年担任	<ul style="list-style-type: none"> いつでも誰でも起こり得るという認識で、日ごろから常に生徒を見守り続けながら、生徒の変化を見逃さず、いじめ等の悩みやストレスをキャッチする。 新学期にグループエンカウンターを活用した仲間づくりを実施。 日常的な声掛けや面談により、生徒や保護者と日常的に効果的なコミュニケーションをとるよう努める。 いじめを発見した教職員が問題を抱え込むことがないように、いじめ対策組織を中心とした情報共有の体制をつくり、実効性の高い組織にする。

